

千葉県立水郷小見川青少年自然の家

# 利用の手引き

(令和6年度版)



— <CONTENTS> —

<b>第1部</b>	<b>利用編</b> (利用申し込み・利用方法等)	.....	p.1
<b>第2部</b>	<b>活動編</b> (本所で実施できる活動等)	.....	p.21
<b>第3部</b>	<b>資料編</b> (提出書類の記入例)	.....	p.51

<問い合わせ先>

〒289-0313 千葉県香取市小見川5249-1

TEL : 0478-82-1343 (9:00~17:00)

FAX : 0478-82-1440

HP : <https://suigou-omigawa.com/>

(指定管理者：小見川フィールズパートナーズ、代表団体：NPO法人国際自然大学校)

千葉県立水郷小見川青少年自然の家は、千葉県の「**教育機関設置条例**」に基づき、設置された教育機関です。

同条例には、「青少年自然の家は、**団体生活を通じて青少年を自然に親しませ、青少年の健全な育成を図る**ことを目的とする」（第 21 条の 3）と規定されています。

昭和 61 年 4 月に「ふるさと千葉 5 か年計画」において東総地区少年自然の家（仮称）の設置が計画され、平成 9 年 4 月に千葉県立水郷小見川少年自然の家として機関設置（1 日付）されました。

平成 20 年 4 月より、指定管理者制度が導入され、現在は、「小見川フィールズパートナーズ」（NPO 法人国際自然大学校、株式会社東急コミュニティー）が指定管理者となり管理運営に当たっています。

#### **教育目標**

団体生活を送る中で、自然や人とのかかわりを通して、自然に親しませ、人とのきずなを感じさせ、青少年の健全な育成を図る。

#### **運営方針**

- 1 県民に開かれた施設
- 2 安全管理・危機管理体制の整備
- 3 効果的・効率的な運営
- 4 法令の遵守と県の方針に沿った運営

## 第1部 利用編 目次

<b>I 施設について</b> . . . . .	<b>2</b>	
1 施設の紹介 2 施設の概要 3 施設の各場所		
<b>II 利用について</b> . . . . .	<b>4</b>	
1 利用が可能な団体 2 利用ができない日 3 予約が可能な期間	♥ 所員による出張指導	
<b>III 利用の流れについて</b> . . . . .	<b>5</b>	
1 利用申し込み	2 書類・資料の入手	3 活動プログラムの作成
4 必要書類の提出	5 活動プログラムの調整・決定	6 返送書類の確認
7 利用当日までに	♠ 下見について	
<b>IV 入所から退所まで</b> . . . . .	<b>7</b>	
1 入所・退所の時間 2 入所後の動き 3 生活時間		
<b>V 宿泊室について</b> . . . . .	<b>8</b>	
1 リネン 2 清掃 3 退所点検 4 注意事項		
<b>VI お願い</b> . . . . .	<b>10</b>	
1 禁止している事項 2 生活		
<b>VII 支払について</b> . . . . .	<b>12</b>	
1 お願い 2 支払い方法 3 料金 4 食事料金		
<b>VIII 食堂について</b> . . . . .	<b>15</b>	
1 食堂の利用方法 2 本館食以外に注文したもの 3 特別な対応が必要な場合		
○食堂からのお知らせ		
<b>IX 食物アレルギーについて</b> . . . . .	<b>16</b>	
1 食堂への連絡 2 食物アレルギーの対応食		
3 食べられる料理を取り分けていただく場合の注意点 4 止むを得ず対応をお断りする場合		
5 食事を提供するまで		
<b>X 避難経路について</b> . . . . .	<b>18</b>	
<b>XI 近隣の緊急連絡先一覧</b> . . . . .	<b>19</b>	

# I 施設について

## 1 施設の紹介

- 千葉県立水郷小見川青少年自然の家（以下、自然の家）は香取市小見川の黒部川沿いに位置し、北に利根川が流れ、水と緑に囲まれた、素晴らしい環境の中にあります。自然の家は、水郷の豊かな自然と文化の中で、団体生活を通じて心身ともに健全でたくましく、創造性豊かな青少年を育むための青少年教育施設です。
- 敷地面積 3 万 8 千平方メートルの中に、宿泊室、体育館、創作室、研修室、プラネタリウム室、和室、食堂、浴室などを備えるとともに、自然の家の特色であるカヌー練習施設を整備しています。また、黒部川はカヌーや漕艇、水上スキー等の全国レベルの大会が年間を通じて開催される水上スポーツのメッカとなっています。
- 自然の家では、豊かな自然を生かした自然観察や野外活動の他、周辺には古墳群や貝塚も数多く発見されているため歴史学習活動など、様々な体験学習ができます。また、光学式の投影機を設置したプラネタリウム（座席数 200）での番組投影や、双眼鏡での天体観察など、天文についての学習ができます。

## 2 施設の概要

1 階	①ロビー ②オリエンテーション室 (11m×14m) ③体育館 (大きさ約 25.5m×20m、ミニバスケットボールコート1面、バレーボールコート1面、バドミントンコート2面) ④団体打合せ室 (36 席) ⑤保健室 (ベッド3) ⑥大浴場 (シャワー26) ⑦小浴場 (シャワー11) ⑧リネン室 ⑨事務室 ⑩宿直室
2 階	①食堂 (256 席) ②研修室 1・2 (54 席・36 席…最大 90 席) ③創作室 (36 席) ④和室 1・2・3 (21 畳・12 畳・12 畳…最大 45 畳) ⑤講師室 1・2 (各 2 人) ⑥リーダー室 1 (4 人) ⑦プラネタリウム室 (最大 200 席) ※中央棟トイレ (男子:小便器4, 大便器洋式2 和式1 女子:洋式2, 和式1) ※南棟トイレ (男子:小便器3, 大便器洋式1 女子:洋式3, 和式1) ※南棟洗面所 (洗面台 11)
3 階	①宿泊室 22 部屋 (各 10 人) ②身障者用宿泊室 1 部屋 (5 人) ③リーダー室 2・3 (各 4 人) ※北棟トイレ (男子:小便器4, 大便器洋式2 和式1 女子:洋式4, 和式1) ※北棟洗面所 (洗面台 20) ※南棟トイレ (男子:小便器4, 大便器洋式2 女子:洋式5, 和式1) ※南棟洗面所 (洗面台 20)
屋外	①艇庫 ②ミニハーバー (カヌー・SUP 体験施設) ③じゃぶじゃぶ池 ④わんぱくフィールド ⑤キャンプファイヤー場 (常設3・仮設1) ⑥テントサイト (テント 10 張程度の広さ) ⑦野外ステージ ⑧ピオトープ
野外炊事場	①炊事用かまど (12 基) ②流し 3 ヶ所 (水栓各 6 箇所) ③調理用テーブル (6 台) ④野外 (食事用) テーブル (12 基)

※トイレと洗面所は、2 階及び 3 階のみ記載

### 3 施設の各場所



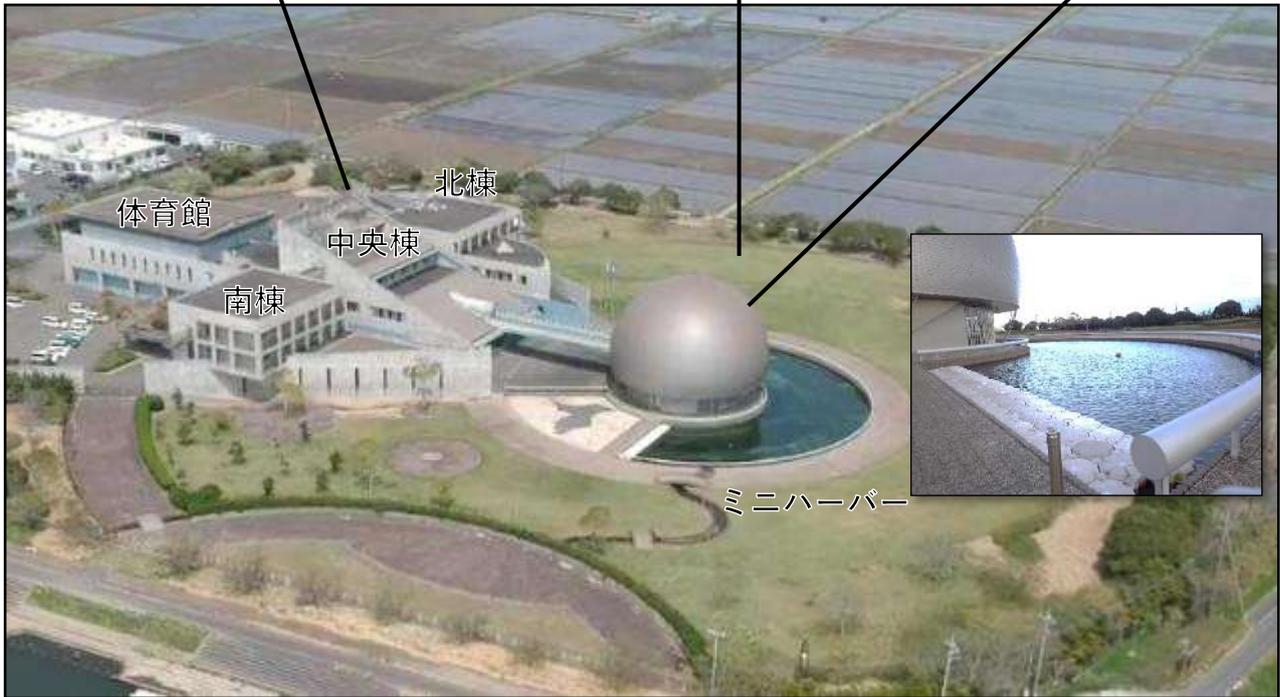
野外炊事場



わんぱくフィールド



プラネタリウム室



**宿泊室**  
北・中央・南棟 3階



**食堂**  
北棟 2階



**浴場**  
北棟 1階



**研修室**  
中央棟 2階



**創作室**  
南棟 2階



**和室**  
南棟 2階



**体育館**  
1階

## II 利用について

### 1 利用が可能な団体

- 具体的な活動プログラムを持った原則 **10名以上の団体**（構成員が18歳未満の団体は、高校生を除く18歳以上の引率指導者を必要とします。）
- 原則 **3名以上の家族**（ただし、18歳未満の子どもを含む。また、2名の場合はご相談ください。）

#### 【ご注意】

自然の家は、公立青少年教育施設ですので、**営利・布教・政治活動を利用目的とする団体及び宿泊のみを目的とした団体の利用はできません。**

### 2 利用ができない日

- 原則として月曜日が休所日です（利用が多い期間を除く）。月曜日が祝日または振替休日の場合は翌日が休所日となります。  
※休所日については、お問い合わせください。
- 年末年始（12月28日～翌年1月4日）
- 宿泊合計人数が10名に満たない日（ただし、日帰り団体は除く）
- 宿泊団体の利用がない日は、ご家族の宿泊の申し込みはお受けできません（ただし、日帰りは可）。

### 3 予約が可能な期間

利用形態	団体区分	予約可能期間
宿泊利用	千葉県内の団体	利用日の1年前から6週間前まで
	千葉県外の団体	利用日の8か月前から6週間前まで
日帰り利用	千葉県内の団体	利用日の3か月前から1週間前まで
	千葉県外の団体	
家族利用	家族	利用日の3か月前から6週間前まで

【例】10月10日～11日でご希望の場合、県内の団体は1年前の10月10日から予約が可能となります。

※1年前が休所日の場合、予約可能日はその翌日となります。

#### ♥ 所員による出張指導

自然の家は、所員による「創作活動」「仲間作り活動」「自然を使った活動」の出張指導を行っています。総合的な学習の時間やイベント、家庭教育学級、団体のコミュニケーション促進など、色々な機会にご利用ください（活動の詳細は、「活動編」p.21をご覧ください）。詳細については、お問い合わせください。

※指導料は原則無料です（ただし、交通費は別途いただきます）。

※創作活動は材料費がかかります。

### III 利用の流れについて

#### 1 利用申し込み

電話で、お申し込みください。

電話番号 : 0478 - 82 - 1343 (9:00~17:00)

- ①空き状況は、電話でお問い合わせください。
- ②ご利用日の3か月前を過ぎてからの予約は、活動が制限される場合もあります。
- ③予約時に宿泊室の指定は原則できません。ただし、車いすの方がいるなど、団体の事情によっては、所員から宿泊室のご提案をさせていただきます。
- ④予約時に、団体名、希望の日時、利用人数（男女別に大人と子どもの内訳）、団体代表者名、連絡先（住所・携帯電話・固定電話・FAX）をお伝えください。  
※来所での予約よりも、電話での **予約が優先**となります。

#### 2 書類・資料の入手

次のいずれかの方法で、書類・資料を入手し、作成してください。

- ①ホームページから書類・資料をダウンロードする。

千葉県立水郷小見川青少年自然の家

⇒TOP ページ⇒『施設案内』⇒『ご利用手続き』⇒『ご利用の流れ』  
⇒『お申し込み必要書類ダウンロード』

- ②来所し「利用の手引き」を入手する。
- ③返信用角2封筒を送付し「利用の手引き」を請求する（郵送料として別途料金がかかります）。  
※必ず最新版をご利用ください。

#### 3 活動プログラムの作成

活動プログラムを作成します。

利用目的に沿った余裕のある内容をおすすめします。  
活動編の p.22~p.50 を参考にしてください！



- ①希望する活動名をご記入ください。場所は所員が調整します。
- ②屋外活動の場合は必ず雨天プログラムをご記入ください。
- ③雨天時は体育館を希望される団体が多くあります。連続での利用や複数回の利用は難しい場合があるので、合宿で練習や試合を行う場合は、近隣の体育館等を予約することをお勧めいたします。
- ④日帰りの利用は原則16時までとなります。なお、11月~3月は、21時までプラネタリウム、会議等での研修室の利用ができます。

#### 4 必要書類の提出

利用日の3か月前までに FAX または郵送してください。

① 次の書類をご提出ください。

- |  |                                     |                                |
|--|-------------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 利用許可申請書                     | <input type="checkbox"/> 活動プログラム(案) | <input type="checkbox"/> 材料注文書 |
| <input type="checkbox"/> 食事シート注文書 2部                 | <input type="checkbox"/> 支払方法確認書    |                                |
| <input type="checkbox"/> キャンプファイヤー&キャンドルファイヤー用具貸出希望書 |                                     |                                |

② 人数の変更がある場合は、「材料注文書」と「食事シート注文書2部」を再度、ご提出ください。なお、「利用許可申請書」の再提出は不要です。

③ 「宿泊者名簿」と「日帰り名簿」は利用当日、入所時にご提出ください。

#### 5 活動プログラムの調整・決定

① 各団体にご提出いただいた「活動プログラム(案)」を元に、所員が当日の活動プログラムを作成します。その際、活動場所や活動時間が団体間で重複する場合等、ご記入いただいた内容について、所員が担当者に電話でご連絡・ご相談させていただきます。

② カヌー等の人気がある活動は、希望の日時通りにならない場合がありますのでご了承ください。

③ 希望する活動が重複する場合は宿泊団体が日帰り団体より優先となります。また、本所は青少年教育施設なので、家族や日帰り団体は宿泊団体の活動が決定後、活動を決定させていただきます。

④ 活動プログラム案が他団体と重なった場合は、次のとおりとなります。

- ・ 9時～12時までの活動…その日に退所する団体が優先
- ・ 13時～16時までの活動…その日に入所する団体が優先

#### 6 返送書類の確認

○ 利用日の約1ヵ月前までには、活動プログラム等を決定し、次の書類を FAX または郵便でお送りいたします。お受取りになりましたら、内容をご確認ください。

- |                                 |                                      |                                   |
|---------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 利用許可証  | <input type="checkbox"/> 利用許可申請書     | <input type="checkbox"/> 利用団体活動日程 |
| <input type="checkbox"/> 宿泊部屋割り | <input type="checkbox"/> 利用にあたってのお願い |                                   |

#### 7 利用当日までに

○ 施設の使い方についてご確認ください。なお、ホームページにオリエンテーション動画を掲載しております。

#### ♠ 下見について

自然の家は、利用前に(原則)下見をお願いしております。3日前までに電話でご予約ください。なお、以下の時間帯で1団体となります。また、**原則、施設見学のみ**のご対応となります。

- ① 9:30～10:30    ② 10:30～11:30    ③ 13:30～14:30    ④ 14:30～15:30

## IV 入所から退所まで

### 1 入所・退所時間

午前の入所時間 9:00～11:30	入所ができない時間 11:30～13:00	午後の入所時間 13:00～15:30
-----------------------	--------------------------	------------------------

※15:30以降の入所は、原則認められませんのでご注意ください。

### 2 入所後の動き

引率責任者	①書類の提出 □「宿泊者名簿」「日帰り名簿」（日帰りの利用者がある場合） ※日帰り団体は、「日帰り名簿」のみ提出 □「利用許可書」※提示のみ
	②体調の確認
	③駐車許可証の交付（「宿泊用」と「日帰り用」）
	④所員との打ち合わせ・・・必要事項の確認（15～30分程度）
参加者	⑤靴は指定された下駄箱に入れてください。 ※玄関から窓側へ一方通行にするとスムーズです。
	⑥入所式（団体の自主活動となります。所員の挨拶を希望する場合は、お申し出ください。 場所は来所時に所員にご確認ください）
	⑦オリエンテーション（学校以外の団体 ※学校は希望制） ※⑥⑦は、担当者との打合せと並行して行くと、その後の活動がスムーズに行えます。
	⑧荷物を持って指定された宿泊室へ入室 ※日帰り団体は、指定された棚へ荷物を置く。
	⑨非常口、避難場所の確認 ※非常口の扉は開けた場合だけでなく、触れた場合もブザーが鳴るので、非常時以外は触れないでください。

### 3 生活時間

#### (1) 入所日の日程

時間	内容
9:00～10:20	活動①※活動後は移動・準備・休憩
10:40～12:00	活動②
12:00～13:00	昼食 ※活動内容によっては、 11:30 から可能です。
13:00～14:20	活動③
14:40～16:00	活動④
16:00～17:30	ベッドメイキング 夕方の活動準備
16:30	団体代表打ち合わせ
17:30～19:00	夕食
18:30～21:00	夜の活動・入浴(19:00～21:30)
22:00	就寝

#### (2) 退所日の日程

時間	内容
6:30	起床
7:10～7:25	清掃
7:30～8:30	朝食
8:40～9:00	・退所点検 ・支払い(12:00まで)
9:00～10:20	活動①
10:40～12:00	活動②
12:00～13:00	昼食 ※活動内容によっては、 11:30 から可能です。
13:00～14:20	活動③
14:40～16:00	活動④
～16:00	退所時間

※「支払い」については、p.12 「支払いについて」を参照

※食事の時間とテーブル、入浴の時間は、団体ごとに割り振ります。

## V 宿泊室について

### 1 リネン

#### (1) リネン (シーツ2枚とピローケース1枚) の配布と返却

- ①リネン室の棚に「シーツ・ピローケース確認票」とリネンが置いてあります。枚数をご確認の上、お持ちください。なお、人数の変更がある場合は、変更前の人数で用意していますので、余りは、そのまま置いておいてください (リネンを広げると料金をいただくことになるので、ご注意ください)。
- ②リネン室から宿泊場所の近くまで台車で運び、配布しても構いません。
- ③リネンの返却は、リネン室にある回収袋に入れてください。なお、回収袋に入れる枚数は、袋の半分程度までをお願いします。※袋が重くなると運ぶのが困難になります。
- ④回収袋を宿泊室に持っていき、台車でリネン室まで運んでも構いません。  
※台車は、リネン室にあるものをお使いください。

#### (2) ベッドメイキング (1人シーツ2枚・ピローケース1枚)

- ①ベッドパットの上に1枚目のシーツを敷き、はみ出た部分をベッドのすき間に入れます。
- ②1枚目のシーツの上に、2枚目のシーツを敷きます (シーツとシーツの間に寝るようになります)。
- ③2枚目のシーツの上に毛布をかけ、枕側のシーツを折り、毛布の襟元をおおいます。  
※冬期は、毛布2枚、掛布団1枚になります。
- ④ピローケースの中に枕を入れます。

#### (3) ベッドの片付け・寝具のたたみ方

- ①シーツとピローケースを取り、リネン室にある回収袋に軽くたたんで入れます。
- ②ベッドパットは、敷いたままにします。
- ③毛布は長い辺を3回折り、折り目を左側にして、ベッドに向かって右側パットの上に置きます。  
※毛布が長いので、二人で協力してやるとよいでしょう。
- ④冬期は2枚の毛布を別々に畳んでから、2枚を重ねて置きます。掛布団は長い辺を2回折り、足元に置きます。
- ⑤枕を頭側 (ベッドに向かって右側) に置いてください。

②ベッドパットは敷いたまま



③毛布は長い辺を3回折り、ベッドの右側に置く



⑤枕を置いて完成



毛布の折り目が左側になるように置く

## 2 清掃（7：10～7：25）

- ①宿泊室の清掃は、掃除機と粘着カーペットクリーナー（床用とリネン用。以下、コロコロ）をお使いください。なお、コロコロ使用後は、汚れたシートを剥がして、新しいシートにしてください。
- ②**清掃で出たゴミは、1階のダストカート**に捨ててください（清掃の時間になりましたら設置します）。ただし、**持ち込んだゴミは持ち帰る**ようにお願いします。
- ③宿泊室の他に、共用スペースの清掃が割り振られています。各場所に置いてある清掃用具を使って清掃をお願いします。

## 3 退所点検（8：40～）

- ①所員が、「清掃状況」「寝具の畳み方」「掃除道具の片付け」「ハンガーの数」を確認し、枕を消毒します。
  - ②各宿泊室に1名が立ち会うようにお願いします。
  - ③窓を閉め、カーテンを開けて紐で束ねてください。
  - ④ベッドの下の引き出しを開け、忘れ物がないかをご確認ください。
- ※床を掃除する時に使う「コロコロ」は、使ったシートを剥がして新しいシートにすることを忘れないようにお願いします。

## 4 注意事項

- ①二段ベッドの上段を使用する際は、**転落に十分お気をつけください。ベッドへの乗り降りや就寝時のみならずベッドメイキングや寝具の片付けの際も転落の危険**があります。  
また、二段ベッドの上段の使用は、安全上、原則、小学校5年生以上でお願いします。
- ②11人以上で使用する場合は部屋奥のベッドの上段を使います。その際、所員が梯子を掛けますが、**梯子を掛けた位置を動かさない**ようにお願いします。
- ③ベッドに置いてある毛布と掛布団（冬期）は、他のベッドに動かさないようにお願いします。
- ④ベッドと壁のすき間に落とし物がありますので、退所の際にご確認ください。

### ♥「来た時のように美しく」を目指して

「2022FIFA ワールドカップカタール」では、日本チーム（スタッフを含め）がロッカーをきれいに片付けていたことが、海外から高く評価されました。外国のメディアが森保監督に「なぜ、日本チームは、そういうことができるのか」と尋ねたら、「日本には『来た時よりも美しく』という言葉がある」と答えていました。

この言葉は、自然の家のような公共施設でよく使われます。森保監督は、子どもの時に自然教室・林間学校で訪れた自然の家で聞いた言葉を覚えていたのかもしれません。

「使った所の清掃」や「使った物の片付け」といったことは、自然の家が有する教育的機能と言えます。カヌーや野外炊事といった活動の体験だけでなく、こうした生活体験・社会体験によって、「集団生活の在り方や公衆道徳」「公共の精神」「責任感」「思いやり」を養い、社会性を育成することにつながります。

引率の皆様には、きれいな状態がリレーできるように、子ども達への指導をお願いいたします。

## VI お願い

### 1 禁止している事項

- ①酒類の持ち込み及び飲酒
- ②食べ物の持ち込み（飲み物は可）
- ③指定場所以外での喫煙（喫煙場所は館外1カ所）
- ④許可していない火気の使用（所内で花火はできません）
- ⑤営利、布教、政治活動を目的とした利用
- ⑥ペットの同伴（盲導犬、介助犬を除く。事前にご連絡ください）
- ⑦敷地内での許可のない動植物の捕獲や採集
- ⑧ドライヤーの持ち込み（大浴場・小浴場に各1台設置）

### 2 生活

項目	内容	
施設全体	<p>①館内に入ることができるのは、玄関の事務室窓口で、「利用許可書」及び「参加者の体調」を確認してからになります（これは感染症対策のためです）。            ※確認前までは、館外（屋外）でお待ちいただくようになります。特に、自然の家集合としている場合は、全員が揃ってからの入所になります。            ※入所前のトイレの使用は、館外のものをご使用ください。</p> <p>②入所する全員が、名札をつけるようにお願いします（これは不審者対策です）。</p> <p>③駐車車両に、「駐車許可証」を1台につき1枚ご掲示ください（不審者対策です）。            ※駐車許可書は、入所時に、枚数を確認し発行いたします（宿泊及び日帰り車両）。</p> <p>④持ち込んだゴミはお持ち帰りください。            ※退所まで、ゴミ仮置き場に置くことができます。利用する際はお申し出ください。なお、ゴミ袋はご持参ください。            ※退所時に持ち帰りを忘れた場合は、後日、取りに来ていただくこともありますので、ご注意ください。</p>	
持ち物	宿泊利用	<p>①うわばき ②名札 ③救急用品（団体） ④洗面用具（うがい用のコップを含む） ⑤入浴用具（石鹸、シャンプー等、備えつけのものはありません） ⑥マスク（体調不良になった際の感染症対策です） ⑦その他必要な物（服装、水分補給用飲料等）</p>
	日帰り利用	<p>宿泊利用の①②③⑥⑦</p>
弁当の持ち込み	<p>①弁当の持ち込みが可能なのは、日帰り団体の昼食及び宿泊団体の初日の昼食のみとなります。</p> <p>②弁当のゴミはお持ち帰りください。            ※「施設全体 ④」をご参照ください。            ※生ゴミは自然の家で処分するので、袋に入れて事務室にお持ちください。</p>	
飲み物	<p>①水分補給としての飲み物は、お持ち込みできます。ただし、水筒等の中身は必ずその日のうちに処分するようにお願いします。</p> <p>②次の場所で飲むことはできません。他の場所での水分補給は可能ですが、こぼさないようにご注意ください。            ・宿泊室のベッドの上 ・プラネタリウム室 ・体育館のコート内</p>	

	<p>③自動販売機は「1階ロビー」と「2階階段付近」にあります。 ※大量に購入することが想定される団体は、事前にご連絡ください(補充のため)。</p>
活動	<p>①所員の指導がある活動の場合でも、<b>引率者は、安全管理及び指導補助のため、必ず1人以上つく</b>ようお願いします。</p> <p>②カヌーは3艇まで同じタイミングで出艇・帰艇させることができます。3艇出艇させる場合には3人以上の補助者が必要です(補助者が2人であれば、出艇させることができるのは2艇以下になります)。</p>
宿泊室	<p>①<b>1部屋の定員は基本10人</b>です。 ※予約時より人数が減る場合は、部屋数に変更になる場合があります。</p> <p>②窓側のベッドの上段は、10人以下の場合は使用しないでください。11人または12人になる場合は「梯子」をかけるので入所時にお知らせください。</p> <p>③網戸は外れやすいので、動かさないでください。</p> <p>④<b>冷・暖房の通気は、原則「冷房：5月～10月」「暖房：11月～4月」、時間帯は「16時～24時」となっています。</b></p> <p>⑤安全上、宿泊室の鍵を貸し出します(入所時に引率者にお渡しします)。 ※鍵は「リーダー室」「309号室」「講師室」「北棟」「中央棟」「南棟」です。</p>
非常口	<p>①宿泊棟及び活動する場所の非常口をご確認ください。</p> <p>②<b>通常、非常口は不審者対策のため施錠</b>しています。 ※火災時は火災報知器と連動して開きます。 ※地震時は所員が安全を確認したのち開錠します。</p> <p>③本館の2階・3階、体育館の非常口のドアに防犯装置を設置しています。<b>触れただけで事務室の警報が鳴ります。</b>非常時以外は触らないでください。</p>
入浴 大浴場 52名 (シャワー26) 小浴場 22名 (シャワー11)	<p>①<b>入浴時間 19:00～21:30 団体ごとの完全入替</b>です。 ※各団体の入浴時間は、事前に調整・決定します。 ※夜の活動後に入浴を希望される団体が多いですが、団体数が多い場合は活動前に入浴をお願いすることや、入浴時間が短くなる場合がありますので、ご了承ください。また、荒天時等には入浴時間が変更になる場合があります。</p> <p>②(当日の)利用人数によって、男女を大浴場と小浴場に振り分けます。なお、利用人数が少ない場合は、1つの浴場を時間別に男女に振り分ける場合があります。</p> <p>③備え付けの石鹸、シャンプー等はありませんのでご持参ください。</p> <p>④各浴場の脱衣所に、<b>ドライヤーを1つ設置</b>しています(<b>ドライヤーの持ち込みは禁止</b>です)。</p> <p>⑤引率者の入浴時間を21:30～22:30で設定しています。利用団体が複数で、調整が必要な場合は、夕方の代表者打ち合わせで行います。</p> <p>⑥身体の事情等で大・小浴場が利用できない場合は、更衣室のシャワーが利用できるため、お申し出ください。</p>
その他	<p>①<b>体調不良者が出た場合は、事務室にご連絡ください。自然の家からの指示がある前に、体調不良者を他の宿泊室に移動しない</b>ようお願いします。</p> <p>②嘔吐した場合は、事務室にご連絡ください。自然の家が後始末をするので、利用団体は触れないようにしてください。</p> <p>③洗濯機が使用できます(使用料は無料)。希望する場合はお知らせください。なお、洗剤はご持参ください。 ※使用時間16:00～21:00(ただし19:00以降は使用できない場合があります)</p>

- ④拾得物（忘れ物）は3ヶ月間保管したのち、持ち主が判明しない場合は廃棄させていただきますので、ご了承ください。なお、金銭等の貴重品は、警察署に届けます。  
※拾得物は、料金着払いで指定された所にお送りすることができます。
- ⑤バスの運転手やカメラマンといった団体の成員でない方が利用される場合は、団体の一員としてお申し込みください。その際、宿泊、食事、入浴等について、しっかりと説明するようお願いいたします（団体と同じ行動になること）。なお、入所時に「バス運転手、カメラマンその他関係者へのお願い」（生活の仕方の注意事項等を記載）をお渡しします。
- ⑥下見を行うようにしてください（特に、初めてご利用する場合）。また、本「利用の手引き」の内容や下見で把握した事項は引率者間で共有するようお願いいたします（「下見について」p.6参照）。
- ⑦名簿に記入されていない方の入所はお控えください。  
※宿泊団体がキャンプファイヤーを実施する際に、手伝い等で他の方がいらっしゃる場合は、「日帰り利用者」としてお申し込みください。
- ⑧夜間、引率者間で打合せ等を行う場合は、23:00まで食堂を開放していますので、「夕方の代表者打ち合わせ」の際に、お申し出ください。
- ⑨防犯上、監視カメラを設置しております。
- ⑩貴重品の管理は各自でお願いします。なお、1階にコインロッカーを2台設置しているのでご利用ください（使用時に100円硬貨が必要ですが、使用が終わった時には返却されます）。

## VII 支払いについて

### 1 お願い

#### (1) 受付時間と窓口

- ①支払い方法及び支払い額の確認は、退所点検後～12:00 にお願ひします。  
②全てのお支払い手続きは事務室の窓口でお受けしております。

#### (2) 会計担当者への連絡事項

- ①活動内容と人数を確認の上、pp.13～15 pp.28～30 の利用料金を参考に、おおよその金額が計算できます。  
②必要書類提出時に「支払方法確認書」をご提出いただきます。同書の内容によっては確認のお電話をさせていただきます。  
③団体利用の場合、原則、振り込みでの支払いとさせていただきます。  
※県外の団体や初めて利用する団体は、現金でのお支払いをお願いする場合があります。  
④請求書は原則1枚とさせていただきます。なお、領収書を分ける場合（例えば、引率者と参加者を区分する）はご相談ください。  
⑤振込期限及び振込手数料については、支払方法確認書をご覧ください。  
⑥クレジットカードや電子マネー等での支払いはできません。

提出書類の中にあります。

## 2 支払い方法

利用形態	支払い方法
宿泊利用（千葉県内・外の団体）	原則、請求書での振り込みとさせていただきます。 （県外の団体様や、初めて利用する団体様は、現金でのお支払いをお願いする場合があります。）
日帰り利用（千葉県内・外の団体）	
家族利用（千葉県内・外の団体）	現金支払いとさせていただきます。

## 3 料金（税込み）

### （1）宿泊料

年齢区分	1人1泊につき
18歳未満	300円
18歳以上	830円

①宿泊料は、館内泊及びテント泊が対象となります。

②2歳以下で添い寝をする場合は宿泊料がかかりません。ただし、1人でベッドを使用する場合は宿泊料及びシーツクリーニング代がかかります。

### （2）シーツクリーニング代

セット	金額
1セット（シーツ2枚、ピローケース1枚）	220円

①4泊以上の場合、4泊目からは、衛生上新しいシーツを使用させていただきますので、シーツクリーニング代が追加となります。

②寝具を汚損した場合（例えば、鼻血がついた）は、クリーニング代及び弁償費用等をご負担いただくことがあります。

③テント泊で寝袋を貸し出す場合はシーツクリーニング代がかかります。

### （3）施設利用料

	施設名	単価	料金	備考
1階	オリエンテーション室	1時間	1,250円	
	体育館	1時間	680円	
2階	研修室1	1時間	510円	54名
	研修室2	1時間	410円	36名
	和室1	1時間	300円	21畳
	和室2・3	1時間	150円	12畳（各1部屋）
	創作室	1時間	300円	36名
	プラネタリウム	1人1回	200円	200席+車椅子2台
野外	キャンプサイト（1泊）	1張り	300円	最大テント10張り程度

※次の場合は**施設利用料が免除**されます。

- ①団体の成員が、18歳未満の方が半数以上の場合
- ②団体の成員が、65歳以上の方が半数以上の場合
- ③青少年団体（子ども会、スポーツ少年団等）の場合
- ④青少年団体指導者研修会の場合
- ⑤子どもがいる家族（複数の家族で利用する場合は、18歳未満の方が半数以上に限る）
- ⑥家庭教育学級での利用
- ⑦障害のある方及びその介護者
- ⑧県民の日（6月15日）の利用
- ⑨その他、所長が特に認めた場合

## 4 食事料金（税込み）

### （1）本館食

対象	朝食	昼食	夕食	3食合計
未就学児（3歳～就学前）※2歳以下は無料	380円	430円	490円	1,300円
小学生	630円	760円	880円	2,270円
一般（中学生以上）	690円	810円	930円	2,430円

### （2）野外炊事 ※価格の表示は一人分の料金になります。

野外炊事	カレーセット	650円／ 1食	米、玉ねぎ、人参、じゃが芋、豚肉、カレールウ 福神漬け、紙パック飲料200ml(緑茶 or アップル)
	シチューセット	650円／ 1食	米、玉ねぎ、人参、じゃが芋、豚肉、シチュールー 紙パック飲料200ml(緑茶 or アップル)
	豚汁セット	650円／ 1食	米、豚肉、人参、大根、じゃが芋、ごぼう こんにゃく、長葱、みそ、粉末和風だし、のり佃煮 紙パック飲料200ml(緑茶 or アップル)
その他	マシュマロセット	150円／ 1食	マシュマロ（4個）、クラッカー（8枚）、竹串（1本）
	※マシュマロセットのみでの注文不可。（野外炊事のオプションとしてご注文いただけます。）^、		

- ①野外炊事のグループ分けについては「活動編」(p.39)をご覧ください。
- ②野外炊事に付く飲み物は、緑茶またはアップルからお選びください。
- ③野外炊事は、薪代が1人90円かかります。
- ④悪天候により野外炊事が中止となった場合は食堂スタッフが調理します。その場合、薪代金分を食堂の燃料費、手数料とさせていただきます。

### （3）弁当

弁 当	おにぎりおかずセット	340円
	助六寿司	440円
	幕の内弁当	550円
おにぎり 単 品	おにぎり（梅）	130円
	おにぎり（鮭）	130円
	おにぎり（昆布）	130円

- ①季節により弁当の内容や値段が変わる場合がありますので、詳しくはHPをご覧ください。
- ②飲み物をご希望する場合は、別途ご注文ください。
- ③弁当、おにぎりの受け渡し時間は8:30からになります。
- ④弁当の注文は1種類2個以上からです。
- ⑤各種弁当のアレルギー対応も承っております。対応が必要な方は「食物アレルギー事前確認票」にご記入の上、食堂までFAXをお願いします（p.16参照）。

(4) 副食・飲み物

菓子 パン	①クリームパン	140 円
	②ジャムパン	
	③あんぱん	
	④チョコココロネ	
	⑤メロンパン	
	⑥まるごとソーセージパン	
飲み物 (紙パック)	⑦オレンジ (200ml)	120 円
	⑧アップル (200ml)	
	⑨牛乳 (200ml)	
	⑩緑茶 (200ml)	
飲み物 (500ml) (ペットボトル)	⑪スポーツドリンク	180 円
	⑫お茶	180 円
	⑬麦茶	180 円
	⑭ミネラルウォーター	150 円

飲み物 (ペットボトル)	⑮ミネラルウォーター (2L)	260 円
	⑯お茶 (2L)	340 円
	⑰麦茶 (2L)	340 円
	⑱スポーツドリンク (2L)	340 円
	⑲アップル (1.5L)	340 円
	⑳オレンジ (1.5L)	340 円
氷菓子	㉑グレープ (1.5L)	340 円
	㉒かき氷 いちご	130 円
	㉓かき氷 白	130 円
	㉔かき氷 練乳あずき	130 円
	㉕ガリガリ君 (ソーダ味)	80 円
	㉖ソフトクリーム	170 円
氷	㉗ロックアイス (1.1 kg)	260 円
	㉘板氷 (2 kg)	260 円

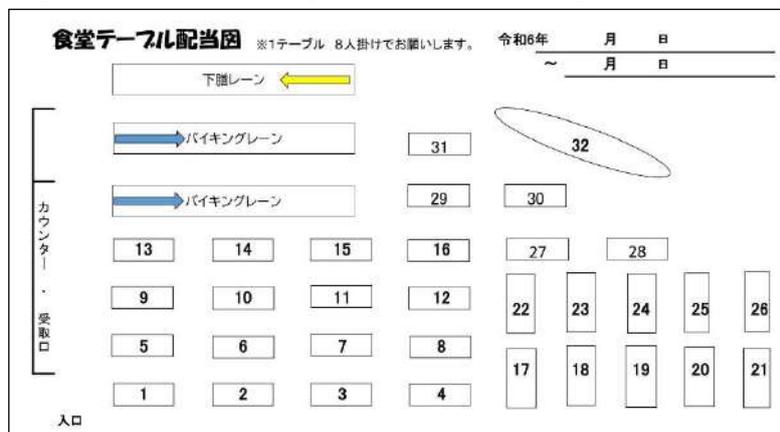
**【食事、副食、弁当、野外炊事の材料の変更・注文】**  
 利用開始日 3 日前の 17:30 までに FAX でお願いします。それ以降の変更はできませんのでご  
 注意ください。 <例> 4 月 5 日が利用開始日の場合は、4 月 2 日 17:30 まで

VIII 食堂について

1 食堂の利用方法

- ①食事の時間及びテーブルは、自然の家が割り振り、各団体にご提示します。各団体は入場時間をお守りいただき所定の位置で食事をとるようにお願いします。
- ②食堂の利用手順の詳細は、ホームページ上のオリエンテーション動画をご覧ください。
- ③返却は個人ごとになるので、混雑しないよう返却の時間をずらすなどの工夫をお願いします。
- ④食堂テーブル配置図は下の図を参考にしてください。
- ⑤食堂に注文した副食をとることや打ち合わせのために、次の時間帯に食堂を利用することができます。ご希望する場合は、事前もしくは入所時にお申し出ください。

「9:30～10:30」 「14:30～16:30」 「19:30～23:00」



## 2 本館食以外に注文したもの

- ①弁当の注文は**1種類2個以上**からです。
- ②弁当や副食、飲み物を注文した場合は、当日の受取り時間に食堂へ取りに行ってください。その際、ごみの始末についてもご確認ください。
- ③17:30 以降に受け取りを希望される場合は、日中に食堂スタッフにお伝えください。

## 3 特別な対応が必要な場合

- ①食堂スタッフがアレルギーの対応をいたします。**アレルギーのある方は事前に、「食物アレルギーについて」をお読みになり、提出書類内にある「食物アレルギー事前確認票」を FAX で提出し、食堂スタッフにご相談ください。**
- ②宗教上の理由や食文化の理由で特別な対応が必要な場合はご相談ください。

### <食堂（コンパスグループ・ジャパン株式会社）からのお知らせ>

- ①食事の提供時には、必ずホール担当者を配置し、料理の補充や利用者への気配りに努めます。
- ②食育の推進活動として3つの基礎食品群に基づき、各料理を分かりやすく分類し、バランスを考えて選べるような仕組みで料理をご提供します。また、食生活改善に関する普及・啓発に努めます。
- ③食に関する一口メモ及び栄養メモ POP の掲示、7大アレルゲンのメニューカードへの表示アレルギー表の掲示等  
・アレルギー体質等の利用者につきましては、マニュアルや専用の厨房備品を設置し対応します。
- ④千産千消（地産地消）の推進として、できるだけ地元産の食材を使用し、食べると同時に地域でとれる食材を学べるよう努めます。

## IX 食物アレルギーについて

### 1 食堂への連絡

- ①食物アレルギーの利用者がいらっしゃる場合は、適切な対応をするために、**利用開始日の2週間前までに、「食物アレルギー事前確認票」を食堂に直接 FAX でご提出ください。**  
※自然の家ではなく、食堂に直接ご連絡いただくのは、連絡漏れや間違い等を防ぐためです。
- ②ご記入いただいた「食物アレルギー事前確認票」をもとに、**引率者と食堂担当者が打合せ**を行い、食物アレルギー対応食を決定します。

書類の提出及びご相談は右の番号にお願いします。 **食堂直通 TEL & FAX : 0478-82-1808**

### 2 食物アレルギーの対応食

普通食からの除去・代替対応を基本とし、普通食に類似したメニューを提供できるよう努めます。

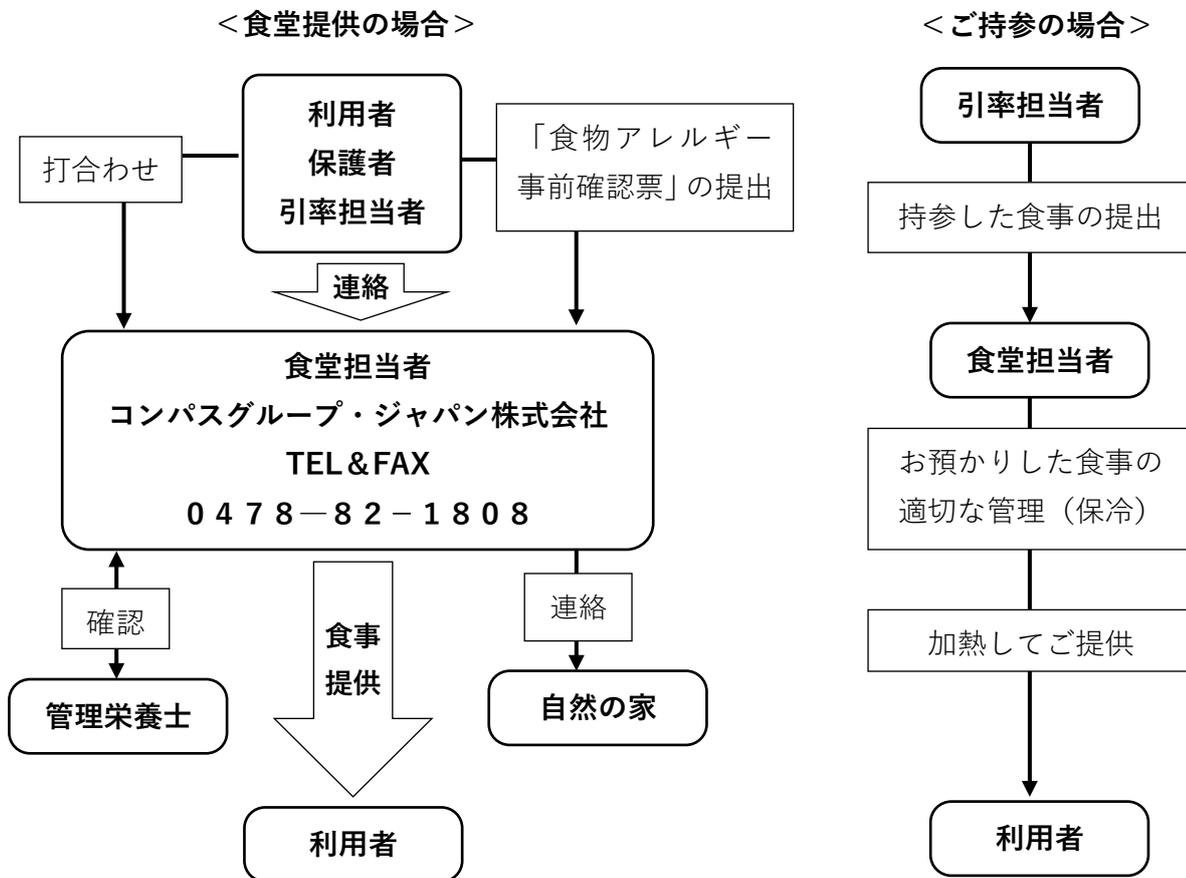
### 3 食べられる料理を取り分けていただく場合の注意点

- ①食堂は、バイキング形式のため、隣の料理が混入する可能性があります。アレルギーの方がご自身で食べられる料理を取り分けてお召しあがりいただく場合も、**アレルギーの重度によっては、事前に盛り分けておく必要**がございますので、食堂にご連絡ください。
- ②調理上のコンタミネーション（混入）もございますので、**微量の摂取でも症状が出る場合は必ず事前にご連絡ください**（特に揚げ物については、揚げ油から様々な食品が混入します）。

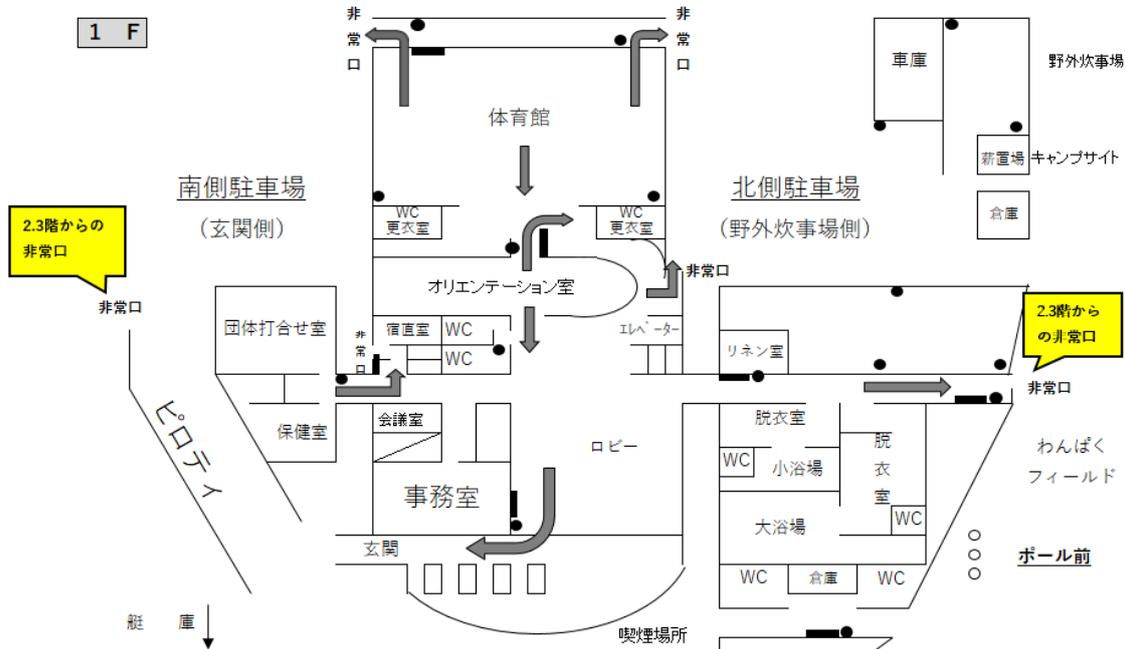
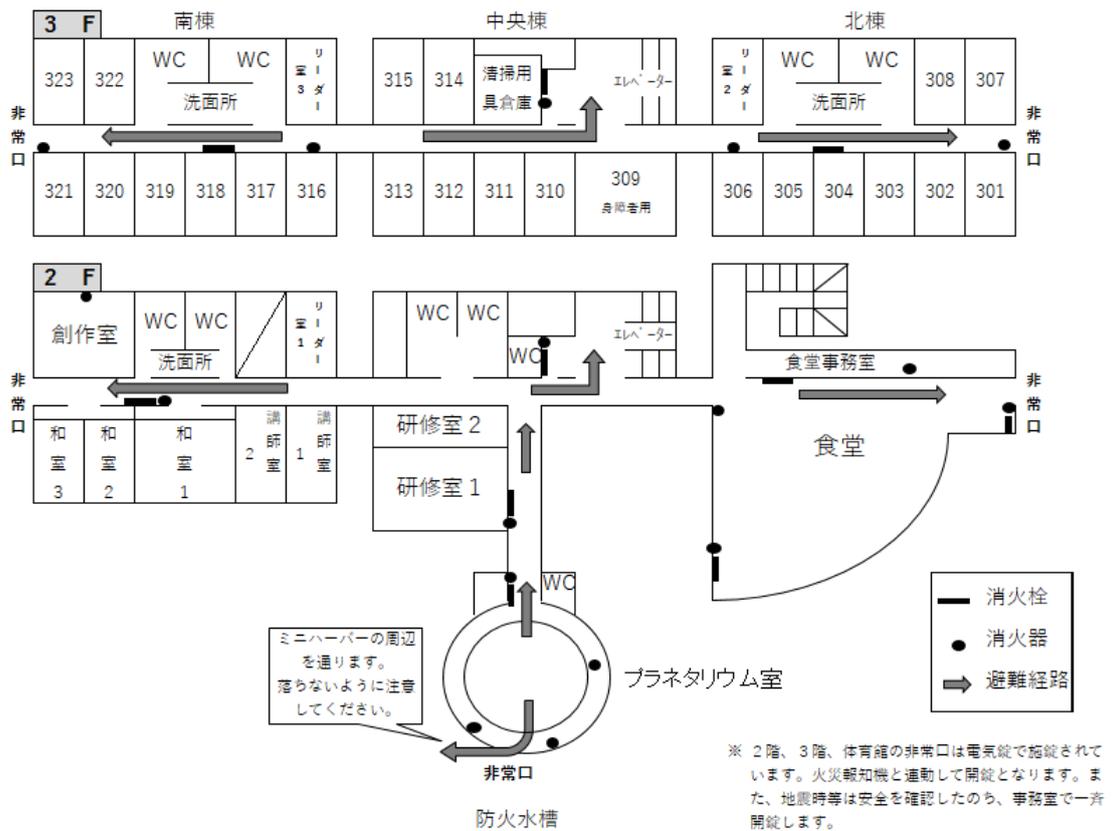
### 4 止むを得ず対応をお断りする場合

除去食品が極めて多い場合や、ごく微量の摂取でアナフィラキシーショック等重篤な症状を起こす可能性のある方は、万が一の事を考慮し、厨房での調理は控えさせていただいております。その場合は、ノンアレルギー食品や弁当等をご持参くださいますようお願いいたします。

### 5 食事を提供するまで



## X 避難経路について



- ①火災時の避難場所は**駐車場**になります。
- ②地震時(震度5以上)の避難場所は、**日中はわんぱくフィールドポール前**、**雨天時はピロティ**となります。**夜間は各部屋で待機**してください(外へは避難しないでください)。所員が館内放送で指示を出します。

## XI 近隣の緊急連絡先一覧

### 1 病院等

- ①利用・活動中に事故が起こったり体調が悪くなったりした場合は、事務室にご連絡ください。
- ②病院等を受診する場合は、自然の家から当該病院等に連絡するか、もしくは引率者にご連絡いただきます。
- ※病院等の診療時間・曜日は変更や休診の場合がございますので、事前の確認が必要です。
- ③病院等への移動は、各団体が所有する車もしくはタクシーとなります。
- ④救急車を要請する場合は、原則、引率者の確認を得てから自然の家が通報します。なお、通報した際に、傷病者の状態を聞かれますので、引率者は近くにいるようにお願いします。

区分	名称	受診できる科目	受付曜日・時間	所要時間
病院	香取おみがわ医療センター TEL：0478-82-3161 所在地：香取市南原地新田 438 - 1	総合	月～金 8:00～11:30 ※科によって異なる場合有	10分
	国保 旭中央病院 TEL：0479-63-8111 所在地：旭市イ 1326		月～金 7:45～11:00 ※救急救命センターは 24 時間受付	45分
	千葉県立佐原病院 TEL：0478-54-1231 所在地：香取市佐原イ 2285		月～金 8:00～11:00 ※科によって異なる場合有 ※緊急の場合、相談可	30分
	社会福祉法人白十字会 白十字総合病院 TEL：0299-92-3311 所在地：茨城県神栖市賀 2148		月～金 8:00～11:30 13:00～15:00 土 8:00～11:30 ※科によって異なる場合有	20分
	医療法人三省会 本多病院 TEL：0478-82-3181 所在地：香取市本郷 772	内科、外科	月～金 8:00～11:30 ※科によって異なる場合有 ※小児科はありません。	10分
	社会福祉法人恩賜財団済生会 神栖済生会病院 TEL：0299-97-2111 所在地：茨城県神栖市 知手中央 7-2-45	内科、外科 小児科、皮膚科 眼科、婦人科 耳鼻咽喉科 形成外科 整形外科	月～土 8:00～11:00 (土曜日は、第1・2週のみ) ※科によって異なる場合有 ※小児科は 24 時間受付	30分
	鹿嶋市夜間小児緊急診療所 TEL：0299-82-3817 所在地：茨城県鹿嶋市宮中 1998-2	小児科	毎日 20:00～22:45 (診察は 23:00 まで)	30分
医院	石橋医院 TEL：0478-82-2203 所在地：香取市小見川 478	内科 小児科 皮膚科	水曜日を除く月～金 9:00～12:30 14:30～12:30 水曜日 9:00～12:30	10分

	<b>馬場医院</b> TEL：0478—82—2730 所在地：香取市小見川 1393	内科	月～土 9:00～12:00 ※大人（18歳以上）のみ 対応	15分
クリ ニッ ク	<b>小見川ひまわりクリニック</b> TEL：0478—83—8800 所在地：香取市分郷 32—1	内科、眼科 整形外科 耳鼻咽喉科	月～金 9:30～12:30 14:30～18:00 土 9:30～12:30 ※科によって異なる場合有	10分
	<b>五郎台ファミリークリニック</b> TEL：0299—92—6661 所在地：茨城県神栖市深芝南 2—11—2	内科、小児科 外科、皮膚科 整形外科	火・祝日を除く月～日 8:30～11:30 14:30～18:30 ※科によって異なる場合有	20分

## 2 その他

機関等	電話番号
①小見川警察署	0478—83—0110 (110)
②小見川消防署	0478—83—0119 (119)
③相互タクシー	0478—82—3220
④京成タクシー（おみがわ営業所）	0120—82—1127